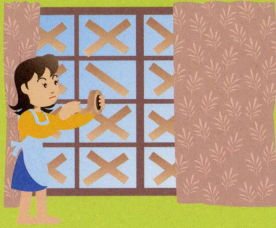


## 台風 のとき

### 屋内では



風圧や飛来物で窓ガラスが割れ、破片が吹き込む危険があります。内側からガムテープを×にはり、カーテンを閉めておきましょう。

### 路上では



看板が飛んだり、街路樹が倒れたりする危険があるので、近くの建物の中に避難しましょう。ただし、大雨をとまなう場合には、地下室や地下街には逃げ込まないように。

### 海辺では



海への転落や高波、高潮に巻き込まれる危険があります。すぐに高台に避難しましょう。強風や豪雨のときにはサイレンなどの警報が聞こえないこともあるので十分に注意を。

## 洪水 になったとき



測る深さは、(水流時は10cm迄)  
●男性で約70cm  
●女性で約50cm  
高い所で救助を待ちましょう。



長い棒などを杖代わりにして、安全を確認しながら歩きましょう。



裸足、長靴は危険です！動きやすい運動靴を履きましょう。



避難するときはお互いの身体をロープで結ぶなど、はぐれないようにしましょう。



乳幼児は浮き袋などを利用し、お年寄りや身体の不自由な人は背負って避難しましょう。

## 地下室の危険性【早めに避難しましょう】



一気に水が流れ込んできます。



地下室では外の様子が解りません。



浸水するとエレベーターは使えません。



水圧でドアが開きません。